

中野社協は、わたしたちが
いつもいきいきと暮らすための
福祉のまちづくりを応援しています。

社会福祉法人中野区社会福祉協議会

<http://www.nakanoshakyo.com>

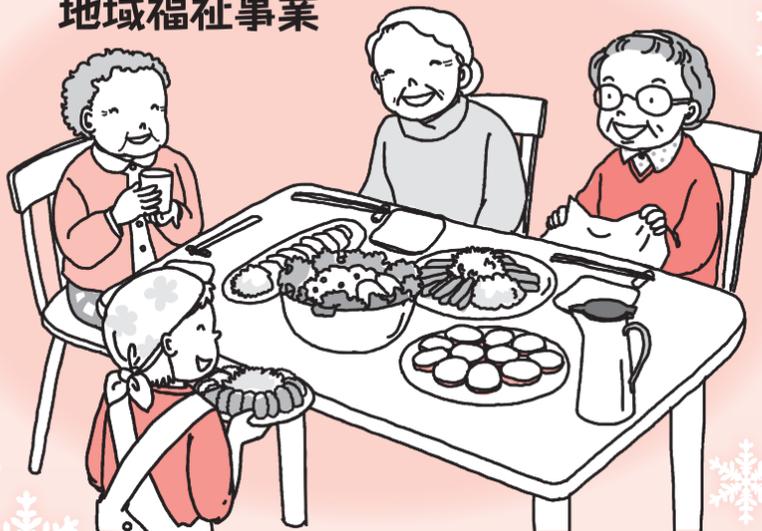
中野社協

検索

Facebookやっています!



ボランティア・NPO団体による 地域福祉事業



運動期間
12月1日
↓
12月31日

障害者団体等の 活動支援



募金はこのように
活用されます



町会・自治会 による 地域福祉 交流事業

平成29年度 歳末たすけあい運動
**地域活動いきいき募金に
ご協力お願いします**
「歳末たすけあい運動」地域活動いきいき募金は、
今年も12月1日から1カ月間行われます。
お寄せいただいた募金は、区内の地域福祉活動へ還元し、
地域福祉のさらなる充実のために役立たせていただきます。
ぜひともご協力のほどお願いいたします。

歳末たすけあい運動

「歳末たすけあい・ 地域福祉活動募金」



<http://www.tokyo-akaihane.or.jp>

- 【実施】 中野区社会福祉協議会
- 【主唱】 東京都社会福祉協議会
- 【主催】 東京都共同募金会
- 【協賛】 中野区町会連合会
中野区民生児童委員協議会
- 【後援】 中野区

募金をするには?

町会・自治会の
方々が募金の
お願いに
うかがいます



中野社協
窓口でも
お受け
いたします



街頭募金を
実施します!
12月1日(金)
中野駅前

歳末たすけあい運動への募金は、法人の募金、個人の募金いずれも金額により税制上の優遇措置の対象となります。

もっと知りたい! 共同募金

<http://hanett.akaihane.or.jp/> はねっと

歳末たすけあい運動の配分(助成金)の計画や過去の実績は、中央共同募金会のホームページ「はねっと」でもご覧いただけます。

お問い合わせ ● 経営管理課 ☎ 5380-0751

中面では

困ったときに助けあえる地域とは?
第4回なかの地域福祉推進フォーラム 開催(p2~)



2017(平成29)年度
顕彰式(p4~)



広報紙「ハピネスなかの」は
年2回(6月・12月)の発行です。

広告 わたしたちは、中野の福祉のまちづくりを応援しています。

人生100年 老後の安心設計
任意成年後見、家族信託、遺言、終末医療等
家族福祉の
日星
税理士法人
弊社は東京都障害者スポーツ協会を応援しています。
西武信用金庫本店隣 中野郵便局手前
本社 東京都中野区中野2-29-15-501
TEL03-3380-2411 FAX03-3380-2415
URL: <http://www.subaru-keiri.co.jp>
中野生まれ 仲町小、九中出身
代表社員 岩田克夫(税理士、行政書士、ITコーディネーター)
社員税理士 佐藤秀一、社員税理士 小野寺信哉、税理士 越島明子

有料老人ホームを
ご一緒にお探しします!
資料請求・見学同行・電話相談など
すべて無料です。
シニアハウスコム
senior-house.com
☎0120-5318-77
受付時間 平日10:00~19:00
シニアハウスコム(株式会社アスモ)
〒165-0026 東京都中野区新井1-26-4-2F

介護のお悩み、私たちがお手伝いします
NPO法人
ピクニックケア
~中野区内全域対応~
f t
LINE
検索
●ケアマネジャー 03-6657-9325
●訪問介護ヘルパー 03-5942-4902
●アロハデイサービス 03-5318-9220

お家を快適に!
粗大はいき物
(ふとん・家具・大型家電など)から
雑多物まですべて
回収・リサイクルします。
* 大工仕事、片づけ掃除、何でも承ります。
一人暮らしの高齢者やお体が不自由のため
人手を借りたい方 ご相談ください。
一般社団法人
銀の森
東京都中野区江原町1-47-10
tel.03-6908-2144
fax.03-3950-0356
廃棄物収集運搬 都許可177657号

第4回

なかの地域福祉推進フォーラム開催!!



困ったときに助けあえる地域をつくる

～今私たちができることを考える～

中野社協は、ボランティアグループや地域団体とともに、みなさんと地域福祉について考える「なかの地域福祉推進フォーラム」を毎年開催しています。第4回目となる今年も、9月30日、帝京平成大学にて「困ったときに助けあえる地域をつくる」をテーマに基調講演および福祉の現場に携わっている方々の実践報告が行われました。会場には、実際に福祉活動に参加されている方、地域の福祉に関心のある方、これから福祉関係の道に進もうとされている学生など、181名の方が参加され、講演や報告を熱心に聞き入っていました。今回のフォーラムをきっかけに、中野区の地域福祉が充実することを期待いたします。



基調講演

「困ったときに助けあえる地域づくりがなぜ必要なのか?」

東洋大学社会学部社会学科 准教授 加山弾氏



現在、福祉に関する国の政策の中心は、地域福祉です。我々の身近に暮らしている地域のみなさん、心配な人を見逃さず、見逃さず、自分たちができることをどうやらやりましょうという仕組みづくりです。とは言っても現実には、あまり関心がないか、まったく無関心の人ばかりです。一方で活動している人もやるべきことが多すぎて、負担感ややらさ感で疲弊してしまったり……。そこで、大切なことはみんなが少しずつ負担しあうこと。広く浅くいいから、関心の薄い人や無関心の人を巻き込んで、徐々に仲間を増やしていくことです。また、今の社会では心身の障害とか貧困のような昔からある問題に加え、社会的排除や孤立などの問題も増え、問題がいくつも重なった支援困難事例が増えています。こうした問題には、問題を他人任せではなく、みんなが自分の身に降りかかるかもしれない問題ととらえ、まず自分たちで何かできることはないかという視点に立つて、みんなが支える「我が事・丸ごと」の地域社会という価値観づくりをすすめることが大切です。本当に困っている人ほど「困った」と言えなかったりします。私たちはそういう人たち一人ひとりの難しい事情に粘り強く寄り添っていくことが必要です。「我が事・丸ごと」の地域づくりは、地元の方々が一歩ずつ、自分たちが楽しくやれる部分を増やしながら住みやすい町を実現していくのです。元氣と笑顔で理想の町づくりをすすめていただけたらいいと思います。

実践報告 2

「障害があっても自分らしく暮らせる地域づくり」

NPO法人なかのドリーム理事 福満美穂子氏



私には重い障害をもった娘がいます。彼女のような重い障害をもつ子が自宅で過ごすケースは増えていますが、まだまだ地域での受け入れは十分ではありません。そんな中、同じ境遇の方同士、親子で交流し、安心して過ごせる場所づくりのために、2007年に自主グループ「なかの重度心身障害児親子の会おでんくらぶ」を発足させました。ここの定期的な活動を通じ、親子同士、気持ちを共有できる仲間が地域にできました。この活動が発展して2015年、「NPO法人なかのドリーム」が立ち上がり、重症心身障害児の児童発達支援と放課後デイサー

ビス事業、訪問介護事業（ヘルパー事業所）などの事業を行っています。さらに将来のことを考えたとき、私の理想ですが、地域の中に同じような障害をもった人が暮らすシェアハウスができればいいと思います。障害者は時々自宅に帰ったり、親も気軽に会いに行きます。また、ここからデイサービスのような通所施設に通ったり地元のイベントなどにも参加できます。実現には多くの課題があると思いますが、制度の整備と仕組みづくり、人材の育成を地域の人たちで考えながら、介護を家族だけで抱え込まなくていい地域ができることを望みます。

実践報告 1

「子どもの課題から考える地域づくり」

中野よき塾代表 大西桃子氏



中野よき塾は、経済的な事情で進学塾に通えない中学生を対象に無料で学習支援を行っています。活動のメインは勉強のサポートですが、親が忙しくてどうしても大人の社会や子どもについて学ぶ機会の少ない子どもたちが、ボランティアの大学生や社会人の人たちとふれあうことで学ぶことができるのも貴重な体験だと思います。また、家庭に問題があるとか虐待問題に気づくなど、学習以外の福祉サポートが必要なお子さんの発見につながることもあります。

この塾を始めるにあたり、私は近所の先輩や飲み屋さんで親しくなった方など、知り合いの大人たちにまずお手伝いをお願いしました。集まった大人たちが楽しそうなお話をもち、入り子どもたちが興味をもった、場所になりました。福祉活動はまず、自分の仲間みんなどいっしょに楽しいことをやり、そこから困っている人を自然と巻き込んでいくというのがうまくいくコツのように思います。

実践報告 3

「認知症になっても安心して暮らせる地域づくり」

特定非営利活動法人 若年認知症交流会 小笠原麻衣子 理事長 高橋恵美子氏



今日は若年性認知症の方の介護をされている家族の気持ちを少しお話ししたいと思います。私も夫が50代でこの病を発症し、20年近く介護いたしました。そうした経験や立場から、若年性認知症の本人・家族を支えるNPO法人を立ち上げました。この通称「ちいたび会」では、定期的に、本人、家族、サポーターが集まって、話し合いや情報交換をしたり、お楽しみイベントを行ったりしています。また、みんなで旅行を楽しむなど

の活動も行っています。認知症の家族の気持ちは、とまどい、混乱、怒り、拒絶などの時期を経て、やがて病氣は病氣として割り切り、受容へ、という流れがだまかにあります。しかし、この流れも実際は各段階をきつ戻りつし、単純ではありません。こうした中、家族は、病氣になったのは自分のせい？ 家計をどう維持する？ どんな制度が使える？ などさまざまな悩みや疑問を抱くことになりま。地域のみなさまや専門職の方にはこうした家族の声をお聞きいただき、理解いただけたらうれしく思います。みんなで気持ちを共有し、前を向いてこれからも活動を続けてまいります。

ご参加ください



今回の続編として、12月2日(土)には、今回の3名の方の実践報告を受け、それぞれテーマをさらに深めるための3つの分科会を開催します。「疑問」、「とまどい」、「期待」、「夢」、なんでも結構です。「今、私たちができること」を、一人ひとりの声を聞かせてください。

第4回 なかの地域福祉推進フォーラム分科会

●日程 12月2日(土) 午後1時30分～4時
●会場 帝京平成大学 中野キャンパス

お問い合わせ
●経営管理課 ☎5380-0751

困ったときに助けあえる地域づくりのための福祉活用ガイド

「地域の居場所情報 一覧2017」できました
中野区内でみなさんが気軽に仲間といっしょに楽しめる居場所やサロンの情報を地域ごとに紹介した「地域の居場所情報一覧2017」(最新版)ができあがりました。
あなたもお気に入りの場所を見つけて出かけてみませんか?きっと新しい出会いとつながりが生まれます!!
※地域別の「地域の居場所情報 一覧2017」は、社協窓口にてご希望の方にお配りしています。全地域分の一覧は有料です(1冊300円)。
お問い合わせ
●中野ボランティアセンター ☎5380-0254

「社会資源情報カード」を活用してください!
地域と福祉施設をつなげる取り組みの第1歩として、各施設が地域に提供できる社会資源を記入した「社会資源情報カード」を作成しました。ぜひ活用ください。今年度は、「社会資源情報カード概要版」を作成し、車いすを貸し出せる施設やスペースを貸し出せる施設などを項目ごとに確認できます。「社会資源情報カード概要版」は社協の窓口で配布しております。
※「社会資源情報カード」および「社会資源情報カード概要版」は、ホームページでも閲覧できます。
中野区内で施設を運営している社会福祉法人同士の連携を目指して
～社会資源情報カードの作成と情報交換会の取り組み～
2015(平成27)年度から中野区内で施設を運営している33の社会福祉法人に声をかけさせていただき、情報交換会を開催しています。社会福祉法人同士の連携と地域と福祉施設との距離を縮め、地域における公益的な取り組みにつなげるため、2016(平成28)年度は「社会資源情報カード」の作成を行いました。「社会資源情報カード」とは、区内の社会福祉法人が運営する施設が、区民に対して提供できる物品やスペース、専門職員の派遣を一覧化したものです。
2017(平成29)年度も情報交換会を行いながら、地域の課題に区内の社会福祉法人が連携して取り組む事業の検討を行っています。
子ども・障害・高齢とそれぞれの分野にとらわれず、情報交換を行いながら、みなさんといっしょに地域の課題に取り組んでいきたいと考えております。
お問い合わせ
●経営管理課 ☎5380-0751

フォーラム茶屋裏
直前まで企画会議、発表内容を吟味
盛況だった第4回なかの地域福祉推進フォーラムを裏で支えているのは、区内で活動する区民と福祉施設職員で編成された企画委員のみなさんです。地域福祉について、多様な・複雑化する課題をどう取り上げ、フォーラムでどのように訴えかけたいのか、開催日まで、何度も企画会議を開き、内容の吟味、進め方の検討を行ってました。
9月13日の第2回企画会議では、講演を行う東洋大学の加山先生、実践報告を行う中野よき塾の大西さん、なかのドリームの福満さん、若年認知症交流会小笠原麻衣子さん、高橋恵美子さん、企画委員のみなさん、社協職員が一堂に会し、活発な意見交換を行いました。
そして当日を迎え、会場に集まった方々からの確かな手応え、感觸を得た登壇者の方々も意を強くされた様子でした。次は、12月2日の分科会!みなさん準備に余念がありません。

平成29年度 顕彰式開催

地域福祉の向上に取り組み続けている方々の功績を称え、今後の活動の励みにしていただくことを目的に、中野区社会福祉協議会では毎年、顕彰式を行っています。去る10月30日(月)に野方区民ホールにて平成29年度顕彰式が開催され、民生児童委員、社会福祉施設、民間福祉団体、町会・自治会、友愛クラブ、ボランティアグループなど幅広い分野にわたり119名、9団体が顕彰されました。



1. 民生委員・児童委員(1名)

昭和・東中野地区 加藤 俊雄

2. 地域福祉の向上に 尽力した方(17名)

(1) 社会福祉施設(14名)

●特別表彰状

中野区福祉サービス事業団 山口 昌一

関 健介

草野 育夫

五十嵐 美紀

福本 勇輔

金澤 恭子

高橋 祐仁子

飯田 範明

古屋 恵介

青木 純

山野 善士

佐々田 ひとみ

佐々木 里美

中保 佳織

(2) 民間福祉団体(2名)

●特別表彰状 信澤 フサ子

安本 誠

(3) 町会・自治会(28名)

●特別表彰状 山口 和雄

秋元 浩子

弥生八南台町会 深澤 由行

塔山町会 板倉 清

新中野町会 葛貫 実

江古田一丁目町会 櫻井 節子

北滝町会 田中 保子

上高田共和会 原田 喜一郎

新井東町会 唐木 初美

江古田一丁目町会 宮崎 修良

宮崎 礼子

早船 千恵子

●表彰状 小林 節子

星野 辰雄

富田 久子

尾道 征臣

宗像 キヨ

田尻 紀夫

●感謝状 浅野 マキ子

加藤 和子

小林 順子

服部 裕子

小林 房枝

浅見 絹枝

●特別表彰状 山下 マサ子

宮下 裕江

高山 昭二

土橋 淑子

荒井 敏子

上高田寿クラブ 宮崎 花子

上高田寿クラブ 斉藤 八百

上高田和楽会 武田 きよみ

●表彰状 吉田 春代

安田 朝子

鈴木 静枝

名賀石 志津子

三ヶ尻 鶴子

林 千和子

秋元 培子

高橋 富美子

小森 脩之

岡本 安彦

永井 貞子

●表彰状 山本 明子

居鶴 ナミ子

大槻 恭子

小酒井 烈

船山 美佐子

●表彰状 飯沼 淑子

木口 弘

山崎 由紀子

古賀 浩

高橋 敏江

村田 主計

●感謝状 内山 雅代

広瀬 進

●表彰状 植村 幸子

木皿 愛子

林 幸代

高野 操

安達 かづ江

小山 静枝

竹内 ひろ子

渡辺 たつ子

山田 恵子

中川 喜久子

松沢 淳子

●表彰状 秋元 智恵子

庭田 友紀

吉田 裕子

伊東 眞佐子

●特別表彰状 高木 恵子

片木 淳子

加藤 明子

長尾 京子

矢島 みどり

狛館 和子

弥生八南台町会

塔山町会

新中野町会

江古田一丁目町会

北滝町会

上高田共和会

新井東町会

江古田一丁目町会

●表彰状 小川 良夫

田中 保子

味岡 泰子

原田 喜一郎

●感謝状 浅野 マキ子

加藤 和子

小林 順子

服部 裕子

小林 房枝

浅見 絹枝

●特別表彰状 山下 マサ子

宮下 裕江

高山 昭二

土橋 淑子

荒井 敏子

上高田寿クラブ

上高田和楽会

●表彰状 吉田 春代

安田 朝子

鈴木 静枝

名賀石 志津子

三ヶ尻 鶴子

林 千和子

秋元 培子

高橋 富美子

小森 脩之

岡本 安彦

永井 貞子

●表彰状 山本 明子

居鶴 ナミ子

大槻 恭子

小酒井 烈

船山 美佐子

●表彰状 飯沼 淑子

木口 弘

山崎 由紀子

古賀 浩

高橋 敏江

村田 主計

●感謝状 内山 雅代

広瀬 進

●表彰状 植村 幸子

木皿 愛子

林 幸代

高野 操

安達 かづ江

小山 静枝

竹内 ひろ子

渡辺 たつ子

山田 恵子

中川 喜久子

松沢 淳子

●表彰状 秋元 智恵子

庭田 友紀

吉田 裕子

伊東 眞佐子

●特別表彰状 高木 恵子

片木 淳子

加藤 明子

長尾 京子

矢島 みどり

狛館 和子

●感謝状 町田 洋子
岡田 昌代
島山 さだ子
久田 早苗
谷口 千鶴子
鈴木 千里
井上 節子
利部 智恵
梶原 栄子
田尻 美和子
千葉 トキ子
道林 京子
内倉 恒治

●表彰状 岡屋 治代
石坂 わたる
桃沢 みち子
新保 次雄
小西 真理子
安岡 美代子
山本 加奈子

●表彰状 飯沼 淑子
木口 弘
山崎 由紀子
古賀 浩
高橋 敏江
村田 主計
●感謝状 内山 雅代
広瀬 進

●表彰状 植村 幸子
木皿 愛子
林 幸代
高野 操
安達 かづ江
小山 静枝
竹内 ひろ子
渡辺 たつ子
山田 恵子
中川 喜久子
松沢 淳子

他の模範とすべき地域福祉活動 特別表彰状



中野区手話リズムダンス協会
代表・広瀬調子さん

障害のある方、高齢者の方々の自立支援を目的として、中野区に初めての手話リズムダンスのサークルを発足致しました。各サークルの講習会では童謡や懐かしい歌の歌詞から手話を学び、リズムに乗ってステップを踏んでいます。体の様子によって椅子に座って行っている方もおります。学校、高齢者施設の訪問をはじめ各種の福祉活動と心より感謝申し上げます。ボランティア活動を通して思いやりの心を

17周年New Year
ふれあいコンサート



地域福祉の向上に尽力した方 特別表彰状



加藤明子さん
ほほえみサービス事業
協力会員

今回の受賞は本当にありがたく、うれしい反面、私がいまだいていいのかわからないというが素直な感想です。ほほえみサービスの協力会員となつて21年、長い間続けてこられました。最初にかがったのは広島で被爆された女性の方で、筆が立ち陶芸もされるなど多才な方でした。お掃除にうかがい、その方と話すたびに私自身が様々なことを吸収させていただき、その喜びが今につながっています。その後、このサービスを通じてたくさんの方との出会いがありました。みなさん、とてもすばらしい方ばかりです。



ほほえみサービス利用会員の方とお話もはずみずみ

他の模範とすべき地域福祉活動 表彰状



生徒会長の大槻若菜さん、副会長の藤本咲羅さん、黒岩陽太さんにお話をうかがいました。

「地域の皆さまともこうした活動を通して交流が深まっていると感じます(黒岩さん)とまとめ、生徒会のみならず、すばらしいチームワークを発揮して活動されているのがわかります。今回の受賞については、みなさん「自分たちの活動を評価いただいたことはとても自信になるし、励みになります。私たちは来春卒業しますが、これまでの活動は自分自身にとっても成長につながったと思いますし、これからもずっと、何らかの形で福祉の活動には関わっていききたいと思えます」と口をそろえました。



地域の清掃ボランティアの様子

顕彰式典の後、第二部はアトラクションとして落語家・入船亭小辰さんの楽しい落語を。会場が笑いに包まれました

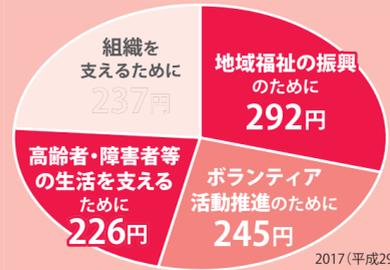


あなたも福祉を支えるサポーターになりませんか?

社協会員募集中!

会費・寄付金の使われ方

あなたの1000円はこうに使われます



中野社協が取り組んでいる中野区の地域福祉のための活動を支える重要な財源のひとつが、区民のみならず社協会員として入会いただき、納入していただく会費です。中野社協では、個々に賛同者を募ると同時に、民生児童委員のみならずにも入会の窓口となつていただいています。また趣旨に賛同しサポーターとなつていただいている区内の商店や企業も増えつつあります。ぜひ「ハビネスなかのサポーター」(社協会員)になつて、地域福祉活動の充実にご協力ください。

■社協会員数について(2016(平成28)年度)

	会員数	会費(千円)
普通会員(個人、商店など)	2,831	3,783
団体会員(町会・自治会、施設など)	216	2,241
特別会員(個人、企業など)	121	1,247
合計	3,168	7,271

●年会費●

普通会員(個人、商店など)	1口 1,000円から
団体会員(町会・自治会、施設など)	5,000円以上
特別会員(個人、企業など)	10,000円以上

●会員特典●

- 1 車いすの貸し出しが無料(最大3ヵ月)
- 2 特別会員は広報紙「ハビネスなかの」に掲載(希望者のみ)

●申し込み方法●

- 1 中野社協に直接お越しいただくか、お近くの民生児童委員に声をおかけください。
- 2 電話またはメールで中野社協へご連絡ください。郵便払込票をお送りします。

入会方法や社協会員へのお問い合わせ

●経営管理課 ☎ 5380-0751 メール soumu@nakanoshakyo.com

2017(平成29)年5月1日～10月31日入会の特別会員 (敬称略)

横田 憲治 時計・宝石フジヤ 特定非営利活動法人 ビクニックケア 介護ステーションほけつと 一般社団法人 鏡の森 税理士法人 昴星 ケアセンターみやぞの 株式会社 アスモ 東都生活協同組合 新井キリスト教会 学校法人 新渡戸文化学園 宝仙寺前通商店会 公益社団法人 中野法人会 鈴木 芳久 熊谷医院 熊谷 紀元 下田 政廣 横山保全株式会社 土屋 八郎 山田医院 山田 正興	司法書士 松山 聡 かみさぎキッズクリニック 株式会社 小河原建設 弁護士 山崎 司平 株式会社 スペース 高山 義章 西京信用金庫 南中野支店 中野神経科クリニック 院長 中野 嘉樹 米持建設株式会社 いずみ産業株式会社 代表取締役 大村 清保 株式会社 日建 株式会社 アイル・コーポレーション 宮地内科医院 株式会社 ハナビシ 代表 窪寺 雄二 公益社団法人 全日本不動産協会 中野・杉並支部 株式会社 七星科学研究所 鈴木 芳久 株式会社 中野サンブラザ クリニック 南台 株式会社 インターナショナル・ビルメンテナンス	専門学校 東京アナウンス学院 特定非営利活動法人 中野ふくし倶楽部 三井情報株式会社 宮嶋メディカルクリニック 東京都クリーニング組合 中野支部 日本自動車交通株式会社 東京医療生活協同組合 新渡戸記念中野総合病院 学校法人 帝京平成大学 なオクリニック 院長 三枝直樹 山田クリニック 沼袋水川神社 有限会社 中乃見家 株式会社 高波 西武信用金庫 本店 サンロード中野桃商会 会長 田中義郎 中野南口駅前商店街 会長 吉田稔夫
--	---	--

ご寄付いただきありがとうございます (敬称略) ※2017(平成29)年5月1日～10月31日

●一般寄付	金額	氏名	金額	氏名	金額
木洩れ日	10,979円	友安 正和	5,000円		
上高田盛年会 代表 林 敏雄	4,098円	アポロ歯科衛生士専門学校	45,500円		
伊藤 忠夫	30,000円	東風谷 昌弘	4,000円		
伊藤 清子	30,000円	チュリッヒ保険会社	164,599円		
金杉 茂	100,000円	一般社団法人 中野区歯科医師会	27,000円		
櫻井 節子	10,000円	増田 護	10,000円		
NPO法人絆の会	36,621円	マイウェイフェスタの会	97,518円		
旧中野区地域スポーツクラブ	500,000円	東京防犯健全協力会	50,000円		
福田 昌也	10,000円	ポクマ製作委員会	9,350円		
中野良球会 会長 青木 伸之	10,000円	ハレーダビッドソン新宿チャプター	60,000円		
チュリッヒ生命	39,156円	中野社協 窓口募金箱	4,925円		
川北 喜代	8,000円	匿名(25件)	2,828,290円		
若松 タエ	100,000円				

●ボランティア基金

中野傾聴ボランティア きくぞう	46,000円
中野を明るくする青年の会	26,616円
手作り作品の会	81,926円
使用済みインクカートリッジ換金分	1,220円
使用済み切手換金分	17,710円
エコたわし売上	21,100円
中野社協 窓口募金箱	2,668円
エコバック売上	4,000円
ゴミ屋敷について	30,000円

●指定寄付

災害支援(熊本市社会福祉協議会へ)	10,000円
まちなかサロン あさひの家	
災害支援(九州北部大雨災害義援金へ)	
匿名(25件)	5,391円

INFORMATION

成年後見公開講座 老後の安心設計 ～わかる! 任意後見制度～

ひとり暮らしで子どももいない。今は元気だが、将来、認知症でもなつて、悪い業者にだまされたりしたら…。自分の判断能力が十分でなくなったときに備えて、あらかじめ自分を支えてくれる人を決めておくのが任意後見制度です。この制度を知りたい方に、実際に任意後見人を行っている弁護士からお話を聞きます。

- 日程 平成30年1月16日(火) 午後2時～4時
- 会場 中野区商工会館3階大会議室
- 講師 遠藤真吾 弁護士(東京弁護士会)
- 申込方法 1月12日までに電話でお申し込みください(先着70名)

お問い合わせ・申し込み ●中野区成年後見支援センター ☎ 5380-0134

後見人勉強会を 実施します

ご親族の後見人等をすでに受任している方が、日ごろの後見業務での悩みなどを互いに話しあう会です。成年後見支援センターの専門相談員(弁護士)が同席し、アドバイスをいたします。

- 日程 平成30年2月17日(土) 午後1時30分～3時30分
- 会場 スマイルなかの3階 AB会議室
- 対象 ご親族の後見人・保佐人・補助人を受任している方
- 申込方法 2月16日までに電話でお申し込みください(先着15名)

高齢者・障害者のための無料法律相談

成年後見制度をはじめ、遺言や相続、福祉サービスについて、弁護士・社会福祉士が相談に応じます。

- 日程 12月6日(水)・20日(水)、平成30年 1月10日(水)・24日(水)、2月14日(水)・28日(水)、3月7日(水)・22日(木)
- 時間 各日午後3時～3時45分、午後4時～4時45分
- 会場 スマイルなかの4階
- 人数 各日2名(先着順)
- 申込方法 相談日前日までに電話にてお申し込みください

こんなご相談をうかがいます!

知的障害のある子どもの成年後見人を探したい

家族間でトラブルにならない遺言書を作成したい

認知症の親を悪質な訪問販売の被害から守るには?

Smileサロン in 上高田

毎月第1木曜日午後2時から4時、上高田4丁目アパート3号棟1階集会所(上高田4-24-3)で実施。お茶やおいしいお菓子をいただきながらの、憩いと交流のサロンです。



季節の行事をみんなで楽しみます

さぎるくはたけ

毎週水曜日午前9時から11時、鷺六高齢者会館(鷺宮6-25-8)の庭で、区内に避難されているみなさんが大切に野菜を育てています。今年は天候不順が続きましたが、果たして収穫は?



じゃがいもの収穫! みんなで掘りました

お問い合わせ ●寄り添い支援事業 ☎080-4455-7368

東日本大震災で被災された方々のためのサロン活動

中野社協では、東日本大震災で中野区内に避難されている方々のための交流サロンを実施しています。サロンは避難されている方にとって地域の方々とも気軽に交流できる場となっており、毎回多くの方が楽しみに参加されています。中野社協では、引き続き中野に避難されている方々への寄り添い支援事業を実施し、みなさんが安心して暮らせよう、地域の方々の協力を得ながら取り組んでいきます。

サロンの一部をご紹介します!



来らっせしらさぎ

毎週金曜日午前10時から12時30分、白鷺1丁目第3アパート第3集会所(白鷺1-4)でサロンを実施。自由に出入りでき、みなさん、楽しい時間を過ごしています。法律、健康等の相談会なども行っています。



夏まつりで盛り上がりました!

2016(平成28)年度 事業報告

「福祉何でも相談」の取組みについて 2015(平成27)年6月に「福祉何でも相談」がスタートし、現在までに約200件のさまざまな相談が寄せられています。近所の方の服装が季節にあわず、様子がおかしく心配だ」との区民からの相談がきっかけで、制度や公的サービスの相談をされた方、関係機関が協力し、地域で孤立しないで生活できるよう支えあつていく例があります。また、3年前から制度の対象にならない中高年のひきこもりの方の相談がきっかけで、ひきこもりの方が気軽に参加できる居場所として、「カタルーベの会」を区民の方といっしょ

福祉何でも相談 2017(平成29)年4月～8月実績

- 新規相談件数: 53件
- 相談内容 (重複あり)

内容	件数
収入や生活費について	12
ローンや債務について	0
食べるものがない	3
仕事探しや就職について	5
家賃の支払いについて	0
住まいについて	13
ゴミ屋敷について	3
病气・健康・障害について	16
福祉サービスについて	14
地域との関係について	6
地域との関係について	4
ひきこもり・不登校について	3
家族との関係について	9
DV・虐待について	1
子育てについて	1
その他	21
合計	111

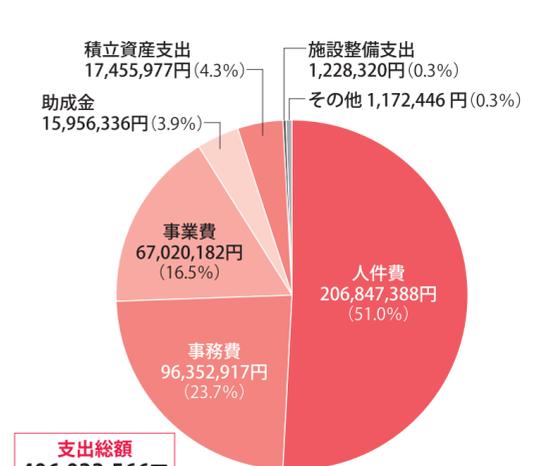
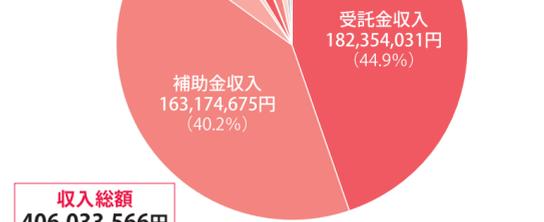
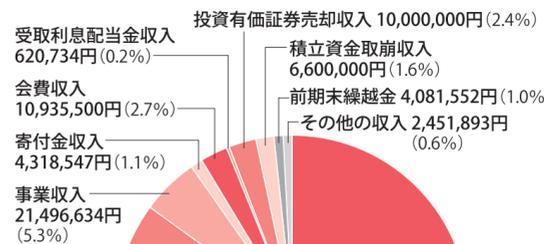
「カタルーベの会」は、ひきこもりの方、ご家族を対象に、同じ境遇の方とお茶を飲みながら語り合う居場所です。「誰かに相談したい」、「話を聞いてもらいたい」、「こんなとき、どうしたらいい?」など安心して悩みを語り、助け合える居場所になることを目指しています。気軽に立ち寄りください。



毎月第2金曜日 午後1時30分～4時 スマイルなかの(中野5-68-7)にて開催

お問い合わせ ●福祉何でも相談 ☎5380-0776

2016(平成28)年度 決算報告



支出総額 406,033,566円

中野社協ホームページ <http://www.nakanoshakyo.com> 2016(平成28)年度事業報告・決算報告、2017(平成29)年度事業計画・予算は、中野社協ホームページにて公開しています。

お問い合わせ ●経営管理課 ☎ 5380-0751

中野の地域福祉を支えるサポーター 募集中

身近な地域の相談相手
**こんにちは
 民生児童委員です!**

第**29**回

**支えあう
 住みよい社会
 地域から**

今年度は民生委員制度創設100周年を迎えました。7月には東京ビッグサイトに全国から1万人の民生児童委員が集い、天皇皇后両陛下をお迎えして、全国大会及び記念式典が盛大に挙行されました。

新しいスローガン「支えあう住みよい社会 地域から」を掲げ、次の100年に向けて一歩を踏み出しました。

民生児童委員は身近な相談相手として、赤ちゃんから高齢者までと、幅広い分野で活動しています。守秘義務のあるボランティアであり、地域住民に寄り添い、行政や関係機関とのパイプ役として、誰もが安心して暮らせる地域を目指して取り組んでいます。お気軽にお住まいの地域の民生児童委員に声をかけてください。



天皇皇后両陛下をお迎えしての「民生委員制度創設100周年記念 全国民生委員児童委員大会」

● 中野区民生児童委員担当 ☎ 3228-8921

高齢者困りごと 支援事業 サポーター

募集



お年寄りの「ちょっとした困りごと」をお手伝い

電球、電池の交換や重い荷物の上げ下ろしなど、高齢の方が普段の生活の中で大変に思っていることがたくさんあります。そんな「ちょっとした困りごと」を区民のサポーター(ボランティア)がお手伝いするのが「高齢者困りごと支援事業」です。

中野社協ではこのような、30分程度でできる簡単な困りごとを、高齢の方のお宅にうかがって手伝っていただける登録サポーターを募集しています。中野区在住・在勤・在学の20歳以上の方ならどなたでも登録できます。やってみようと思われる方は、お電話にてお問い合わせください。

お問い合わせ

● 高齢者困りごと支援事業 ☎ 090-5778-7288

ファミリー・サポート 協力会員 募集

中野の子どものために、
 あなたの力と時間を
 貸してください!



謝礼金(1時間につき):
 平日800円/土日祝日1000円

子どもの送迎や預かりなど、地域の子育て援助活動に協力していただける方(ファミリー・サポート協力会員)を募集しています(謝礼金あります)。20歳以上の子ども好きな方なら資格、経験は問いません。仕事帰りでも、短時間でも可能な活動があります。特に夕方～夜の時間帯にご協力いただける方を大募集中です!まずは登録講習会に参加の上、会員にご登録ください。

資格不要

研修有

会費無料

登録講習会

- 日程 12月5日(火)・16日(土)、平成30年1月13日(土)、22日(月)、2月1日(木)・14日(水)・23日(金)、3月6日(火)・20日(火)・30日(金)
- 時間 いずれも午前10時開始(2時間の講習です)
- 会場 スマイルなかの 3階 AB会議室 (当日直接会場にお越しください)
- 持物 顔写真2枚(3cm×2.5cmスナップ写真可)、印鑑、黒ボールペン

お問い合わせ

● 中野区ファミリー・サポート事業 ☎ 5380-0752

ほほえみサービス協力会員 募集

家事や介護のお手伝い、始めませんか?

謝礼金:1時間800円~1,000円

「ほほえみサービス」は、高齢や障害、病気、出産などで生活をしていく上で支援が必要となった方が、住み慣れた地域で安心して暮らしていけるように、同じ地域に住む方が有料で援助する会員制の区民同士の支え合いの活動です。

このサービスを充実させるために現在、支援の必要な方のための掃除、洗濯、買い物、通院の付き添い、草とりなどのお手伝いができる協力会員を募集しています。得意なこと、できることから地域活動を始めたい方は、説明会にご参加ください!



20歳以上の方

資格不要
 研修有

男性協力者
 求む

協力会員説明会

- 日程 12月7日(木) 午前10時~11時30分
 平成30年3月13日(火) 午後1時30分~3時
 3月23日(金) 午前10時~11時30分
 - 会場 スマイルなかの 3階 AB会議室
- ※登録には年会費1,000円と、ゆうちょ銀行口座(ご本人名義)が必要です

お問い合わせ

● ほほえみサービス事業 ☎ 5380-0753

INFORMATION

受験生チャレンジ支援 貸付事業

中学3年生、高校3年生を対象に、塾費用や受験料の貸し付けを無利子で行います。さらに、高校、大学等に入学した場合は、返済が免除されます。新規相談受付は平成30年1月31日までとなります。

※貸し付けには条件(所得制限など)があります。詳細については、お問い合わせください。



お問い合わせ

● 受験生チャレンジ支援貸付事業 ☎ 5380-5775

介護保険 要介護認定調査員 募集 (登録ケアマネージャー)

区内で申請のあった方のお宅や施設、病院を訪問して介護保険要介護認定調査を行う登録ケアマネージャーを募集しています。資格をお持ちの方、ぜひご連絡ください。

【応募要件】

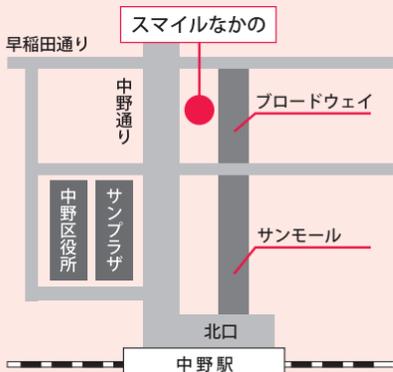
- 資格 介護支援専門員 有資格者
- 契約期間 平成30年3月31日まで(年度ごとに更新)
- 業務内容 対象者と連絡調整の上、訪問調査を行い調査書を作成
- 調査報酬 1件あたり3,200円~3,500円
- 登録方法 面接と履歴書審査後、決定者について契約

お問い合わせ

● 介護保険認定調査事業 ☎ 5380-0251

発行
 社会福祉法人中野区社会福祉協議会

〒164-0001 中野区中野5-68-7
 スマイルなかの4階
 ☎5380-0751 FAX 5380-0750
 soumu@nakanoshakyo.com
 http://www.nakanoshakyo.com



編集・制作 有限会社エディタ企画

広告 わたしたちは、中野の福祉のまちづくりを応援しています。

株式会社中野サンプラザ

イベントホール・ご宿泊・ウェディング・レストラン
 研修室・宴会場・会議室などの
 豊富な設備とサービスで
 みなさまのお越しをお待ちしております。

03-3388-1151(代)

中野サンプラザ 検索



居宅介護支援事業所/訪問介護事業所 ケアセンター・みやその

- ケアプラン作成
- ホームヘルプサービス
- 福祉用具販売レンタル

(ケアプラザ・みやその)

電話: 03-3362-6227

東京都中野区中央3-13-11 宮園自動車株式会社

東都生協の 夕食宅配

タコはんが
 届くって
 うれしい!

ご高齢の方、お仕事を忙しい方、産前産後の方、栄養バランスやカロリーが気になる方など、ご利用頂いています。

配達無料です!

国産応援ご膳
 国産食材使用

ご利用は週3日から50Kです!

お気軽にお問い合わせください!

お電話:月~金曜日10:00~18:00 総合夕食宅配センター
 (※祝日もお問合せは受付しております)

フリーコール 0800-100-8070

広告掲載募集

「ハビネスなかの」は年2回、区内全戸に配布しています。ただいま、平成30年度掲載広告を募集しています。ご希望の方は下記へご連絡ください。

- ◆ サイズ 1コマ縦46mm×横56mm
 画像データ(JPEG)またはWordかExcelで作成していただきます。
- ◆ 掲載要件 ①平成30年度中野社協の特別会員であること
 ②区内に事業所等が存在すること、他
- ◆ 広告料 1面1コマ40,000円 最終面1コマ30,000円

お問い合わせ・申し込み

● 経営管理課 ☎ 5380-0751